

Liberty

学園広報誌(リバティ)
九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

07
vol. 2012 SPRING

学部長メッセージ
磨く時。
■OB・OG INTERVIEW 次の自分で。
～しなやかなマインドをもって～
■学生の気持ちを高める取り組み
本気でいこう。
■(課外で輝く) Active student's Report
九州共立大学 経済学部経済・経営学科 向村 敦士くん
九州女子大学 家政学部人間生活学科 藤田 梨紗子さん

〈理事長メッセージ〉
人間力を、育む。

学是自律処行
福原学園

The Brilliant Days

ふと、想い出のアルバムを開いて



【九州女子大学 春期書道合宿(平成4年)】

新しいとは、古くならないことを意味するのかもしれない。
廃れることなく、現在も支持され続けるもの。
文字と歩みを同じくする書の世界は、まさに新しい。
それは、芸術であり、日常でもある。
九州女子大学が主催する高等学校揮毫大会は、
昨年で24回目を数えた。
大会は学生が主体となって運営される。
プログラムは毎年同じである。
大学の書道部員は、在籍中
毎年、同じ役割を果たし、
毎年、多くの高校生書家が集い、
毎年、熱気にあふれ、
毎年、新しい書が生まれる。
今が、歴史をつくっていく。

Liberty
学園広報誌(リバティ)
九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol. 07
2012 SPRING

事務局：福原学園 法人事務局 総務部 広報室
TEL : 093-693-3083
URL : <http://www.fukuhara-gakuen.jp/>
発行：学園広報委員会
発刊日：平成24年4月1日

人間力を、 育む。



学校法人福原学園
理事長

福原 弘之

新入生のみなさん、ご入学おめでとう。
在学生のみなさんもそれぞれに進級し、より一層、
勉学や課外活動に励んでいますことでしょう。
4月は人生の階段を一段登り、新たな生活がスタート
する時期です。新入生のみなさんは、初めて本学の門を
くぐった時、新たな希望や目標を心に抱かれたと思いま
す。その初心を忘れず、学生生活を謳歌しながら大き
く成長してもらいたいと願っています。

福原学園が設置する九州共立大学、九州女子大学、
九州女子短期大学では、学園創設者の福原軍造が定めた
建学の精神「自律処行」を学是としています。「自律処行」
とは、「自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下
に行動する」という意味です。本学園ではこの学是に則
り、人間教育を基本とした「知、徳、体」を兼ね備えた人材
の育成を行っています。

3つの大学に共通しているのは、いずれも自由な校風
で活気にあふれていること、地域との密接な連携によつ
て地元との確かなネットワークを築いていることです。
いずれも他の大学では見ることが少ない特徴であり、
魅力だと自負しています。みなさんに自らの人格を
形成する主体的な行動を心から期待しています。

さて、今年は九州女子大学が創立50周年を迎えます。
一足先に50周年を迎えた九州女子短期大学と併せ、記念
式典をはじめ、さまざまな記念事業を企画しています。
九州共立大学では屋内プール棟を新設、サッカー場およ
びラグビー場の敷芝工事にも着手し、有意義なキャン
パスライフのための環境整備を着実に進めています。

福原学園は、将来みなさんが日本の社会の担い手とし
て巣立っていくよう、教職員一同一丸となつて、全力
で支援して参ります。

新入生のみなさん、ご入学おめでとう。

在学生のみなさんもそれぞれに進級し、より一層、

勉学や課外活動に励んでいますことでしょう。

4月は人生の階段を一段登り、新たな生活がスタート

する時期です。新入生のみなさんは、初めて本学の門を

くぐった時、新たな希望や目標を心に抱かれたと思いま

す。その初心を忘れず、学生生活を謳歌しながら大き

く成長してもらいたいと願っています。

福原学園が設置する九州共立大学、九州女子大学、
九州女子短期大学では、学園創設者の福原軍造が定めた
建学の精神「自律処行」を学是としています。「自律処行」
とは、「自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下
に行動する」という意味です。本学園ではこの学是に則
り、人間教育を基本とした「知、徳、体」を兼ね備えた人材
の育成を行っています。

福原 弘之

学校法人福原学園
理事長
九州共立大学 学長
九州女子大学 学長
九州女子短期大学 学長

1941年生まれ。福岡大学経済
学部卒。1964年八幡西高等学校
(現自由ヶ丘高等学校)に教諭
として赴任。民間企業の経営者を
経て、2004年学校法人福原学
園の常務理事に就任する。翌年、
副理事長となり、あわせて九州
共立大学と九州女子大学、九州
女子短期大学の副学長を兼任。
2007年、福原学園理事長に就
任した。2008年、九州共立大
学の学長となり、2010年九州
女子大学、九州女子短期大学の学
長となる。
全日本社会人体育連盟副会長、九
州体操協会会長、福岡県体操協
会会長、福岡県レスリング協会会
長、私立大学協会九州支部監事。
趣味はゴルフ、野球、スポーツ観戦。

CONTENTS [目次]

〈理事長メッセージ〉

人間力を、
育む。

学部長メッセージ——02

磨く時。

■特集-1——08

OB・OG INTERVIEW

次の自分へ。

～しなやかなマインドをもって～

九州旅客鉄道株式会社 JR折尾駅勤務

平山 亮太さん

学校法人本田学園 北九州製菓調理専門学校勤務

國分 香里さん

佐賀市立諸富北小学校 養護教諭

加末 詩穂莉さん

■特集-2——12

学生の気持ちを高める取り組み

本気でいこう

九州共立大学

キャンパスマイレージ制度
MAJICA

九州女子大学

マナー・プロトコール
検定取得講座

九州女子短期大学

プチインターンシップ

■Active student's Report

〈課外で輝く〉

Vol.11——16

九州共立大学

経済学部経済・経営学科

筑前黒崎宿場まつり「黒崎一夜城」の制作に参加

向村 敦士くん

Vol.12——18

九州女子大学

家政学部人間生活学科

書道部

藤田 梨紗子さん

■Liberty TOPICS——20

リバティ・トピックス



Liberty

学園広報誌[リバティ]

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol. 07 2012 SPRING



学|部|長|メ|ッ|セ|ー|ジ|

人間力、技術力、指導力を備えた、 実力ある人材を育成します。

健康志向の高まりから「スポーツ」「健康」「生涯スポーツ」が脚光を浴びる時代になりました。

このような時代の要請を受けて立ち上げたスポーツ学部は、

早いもので開設から6年間が過ぎました。

本学部では、学術、研究、教育とともに、

トップアスリートの育成やトレーナーの養成に取り組み、

さらに、即戦力として社会に送り出す

人材育成を目指しました。

その結果、中学・高校教員や

アスレティックトレーナーに現役合格する学生、

全国トップクラス、あるいは

国際舞台で活躍するアスリートが続々と出て、

順調なスタートを切ることができました。

人間力育成の面では、

スポーツを継続させることに重点を置いています。

続けていく中で、成功の喜びを知ることや

壁にぶつかることも経験します。

それは思うように実力が伸びない

苦しさを知ることでもあり、

また困難を乗り越えて

多くの達成感を味わうことでもあります。

そんな経験を積み重ねることで、

強くたくましい学生が育つ。

本学部は、そのような人材育成に自信を持ち、

諸君を迎えるたいと思います。

高めて欲しいと願う。
に、肉体、技術、精神、人間性、教養を
重視した指導方針でプロ野球界へ
多くの人材を送り出した。大学4
年に、その先の人生にも役立つよう
に押し上げる。個性を大切に人間性
を重視した指導方針でプロ野球界へ
多くの人材を送り出した。大学4
で36年目を迎え、全国有数の強豪校
九州共立大学硬式野球部監督とし
て36年目を迎え、全国有数の強豪校
に押し上げる。個性を大切に人間性
を重視した指導方針でプロ野球界へ
多くの人材を送り出した。大学4
年に、その先の人生にも役立つよう
に、肉体、技術、精神、人間性、教養を
高めて欲しいと願う。

九州共立大学
スポーツ学部長
仲里 清



Kiyoshi Nakazato

考え方抜く力、踏み出す力、 チームワークをともに育てていきましょう。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

在校生のみなさん、新たな気持ちで

目標に向かって次の一步を踏み出しましょう。

経済学部の教育目標は、

「学んだ知識を実践で生かし切る社会人基礎力」の獲得です。

入学後1年間は経済・経営の垣根を取り払って

自分の目標を発見します。

2年生から9つのコースで専門を学びますが、

専門を深く学びながら4年間を通して、

「基礎学力を鍛える学びの場」で考え方抜く力を、

「体験型の学びの場」で前に踏み出す力を、

「目標達成のチャレンジを支援する学びの場」で

チームワークを育てます。

先生方はキャリアアドバイザーとして、

4年間、少人数教育でみなさんをサポートします。

多くの先輩が資格取得試験などで

成果を上げています。

難関の総合旅行業務取扱管理者(国家試験)合格者、

公務員試験合格者、

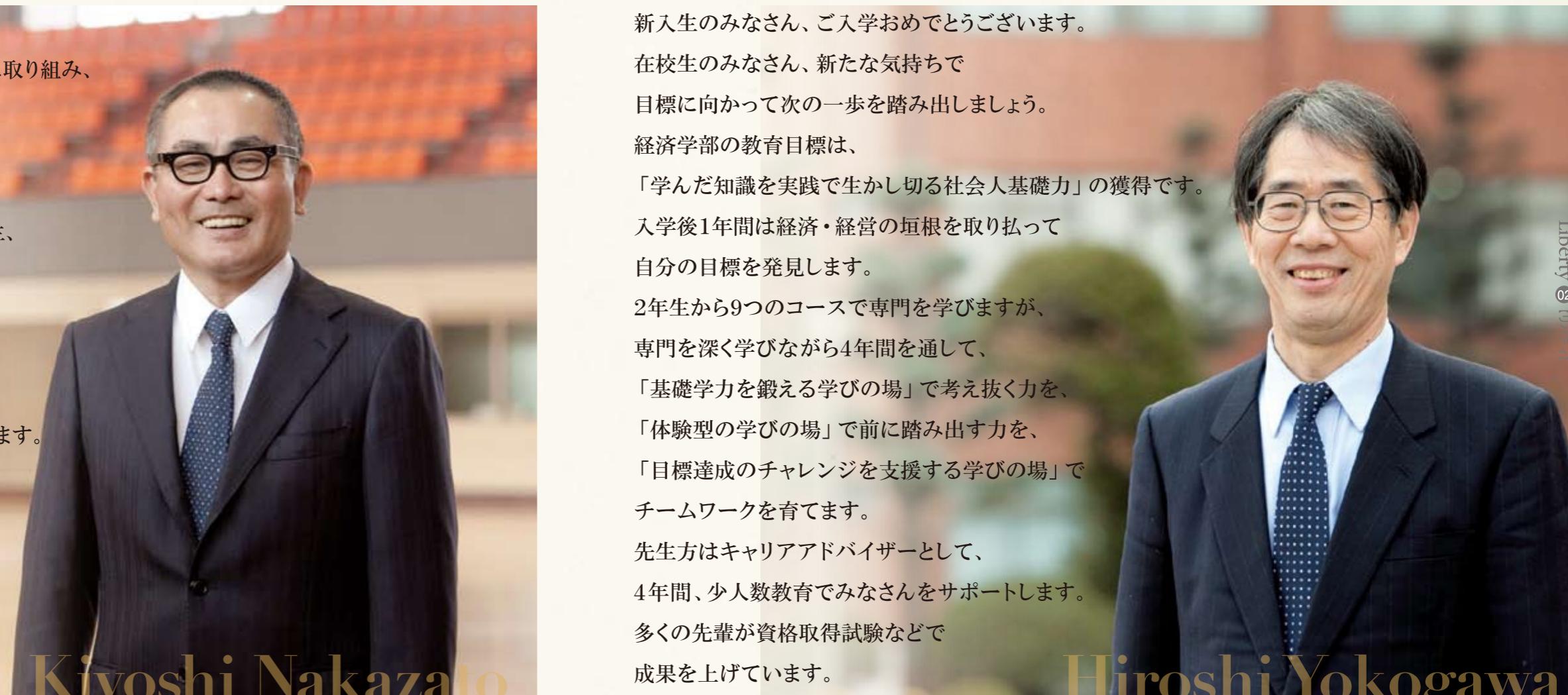
全経簿記1級合格者などが続々育っています。

あなたもあとに続きましょう。

Hiroshi Yokogawa

経済学部の教育改革のため学部長主導
で研究チームを運営している。「自分は
成長している」と感じる、「友達がいる」「自
分を表現できる」、「ストレスをコント
ロールできる」などの自覚を持つことが、
大学生活の充実と社会人基礎力の伸
びに強く影響すると分かった。そういう
学生を育てるための改革に奮闘中。

九州共立大学 経済学部長
横川 洋



今春、新入生のみなさんを人間科学部の一員としてお迎えし、
4年間共に学ぶことができるこことを教職員一同、
心から嬉しく思っております。

人間科学部は学是“自律処行”的もと、
人間の発達に関わる学問領域と
文化に関連する学問領域において
高度な専門的教育・研究を行い、
国際感覚と幅広い教養を身に付け、
高度な専門性を持って地域社会に貢献できる
人材を育成することを目標にしています。
特に、人間発達学専攻は多様な人間の発達及び
対人援助について専門的知識と技能を、
人間基礎学専攻は幅広い教養に併せて
心理学・日本文化及び情報処理等に関する
専門的知識と技能を有する人材育成を目指しています。
また両専攻ともに、“学は知って行うもの”の言葉通り、
現場での実践力の育成を重視しています。
本学では、一人ひとりの個性を大切にし、
それぞれの可能性と魅力を充分に發揮できるよう
応援し、見守っていきます。
学生時代に高度な専門的知識や
技能を身に付けるとともに、
生涯の宝となる友情を育み、自分の夢に向かって
自己実現することを願ってやみません。

古城 和子

九州女子大学 人間科学部長

専門は教育心理学で、学校心理学、心理測定法等も担当している。北九州市次世代育成行動計画策定懇話会前期では副座長、後期では座長を務め、“元気発進!子どもプラン”的策定に寄与している。



Kazuko Kojo

専門的知識・技能を
生涯の宝となる
友情を育む。
身に付け、

能力の差は2倍、やる気の差は200倍(無限大)!

新入生ならびに在学生のみなさん、
貴重な青春時代を有意義に生きてください。
人は十人十色と言われますが、できる人(成功する人)、
できない人(失敗する人)の差は「やる気」で決まります。
大学は、このやる気を4年間持続させ、
自分が目指す専門性を追求して成長する場です。

例えば、やる気のない人(=失敗する人)とは、
次のような共通の人間的欠陥を持っています。
(1) 現状に甘える人、(2)目標を持たない人、
(3)計画性のない人、(4)自分勝手な人、
(5)時間軸で行動できない人、
(6)困難なことは回避する人、
(7)できない理由が先に出る人、
(8)言い訳ばかり言う人、

以上、「失敗する人8カ条」です。
この8カ条と正反対の方向に
やる気を向けてほしいと思います。
家政学部では女性の社会進出を
サポートする多くの免許・資格が取得できます。
人間生活学科では生活を科学的な視点で捉え、
ライフスタイルを創造します。
栄養学科では食と栄養のエキスパートになり、
管理栄養士を目指します。

専門教育で得る知識はかけがえのない財産です。
あなたが社会に巣立っていくまで、
自身の「やる気」を
適切な方向に向けて育てましょう。



Masaki Miyake

専門は、食品科学、食品工学。「食品
学／実験」「食品機能論」他の授業を
担当している。信条は、誠実な心でた
ゆまぬ努力をする学生に報いること
だという。

九州女子大学
家政学部長

三宅 正起

子どもの成長・発達を学び、支援する実践力を身に付けましょう。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

在校生のみなさんも気持ちを新たに勉学に励みましょう。

「子ども健康学科」の教育目標は

「子どもの健やかな成長・発達を学び、子どもを支援する実践力」の獲得です。

1年生では「子どもの心と身体」について

おおいに学び、能力を磨きましょう。

また、実習などの経験を通じ、

子どもたちの置かれた環境を感じることで、

「本当に必要な支援とは何か」を考え抜く力が身に付きます。

2年生では幼稚園実習、養護実習、保育実習の

実践学習がります。

子どもと直接、ふれあいながら

「実践力」を確かなものに育てていきます。

これらは少人数制で各教員が丁寧にサポートしますので、

就職に必要な幼稚園教諭、養護教諭、保育士等の

免許・資格を取得できます。

また、社会人として働くには、

一般教養や協調性、自立の精神などが

必要になってきます。

そのための「キャリア教育」も

一貫して行っていますので、

それに参加して自分の人生設計を可能なものにしましょう。

みなさんが子どもたちの

支援者になれるように応援いたします。



Chigusa Kamachi

蒲池 千草
九州女子短期大学 部長

主要担当科目は、看護学、専門総合演習、修了研究、卒業研究。ふだんの楽しさは、近所をブラブラ歩く遊歩。庭の花や木をながめ、折尾の自然を楽しんでいます。現在、1日に1500キロカロリー、生野菜350g、二万歩(目標)を5年間継続中です。

ご入学おめでとうございます。

本学でみなさんには、国家資格や免許取得などに向かって専門教育を受けていきますが、

どの専門に進もうともその基礎となる知識や語学、文化を持つ人間やそれを取り巻く分野についての教養・一般教育を学びます。

共通教育機構は、みなさんが共通に受講する科目(文学や社会学、英語や中国語などの外国語、

芸術、健康・自然科学、キャリア支援科目)を担当しています。

共通に受講するキャリア支援科目として「キャリアデザイン」があり、ここでは「学ぶこと」と「生きること」

「働くこと」との関係について考え、

社会で求められている力についても学びます。

この授業は、高校から大学教育への導入教育から始まり、自分自身を知ること、そして、社会で求められている社会人基礎力育成へと進みます。

この力は授業だけで簡単に身に付くようなものではなく、また点数が付けられるような力でもありません。

最終的に人間そのものの力です。

真理の探究という大学本来の目的を追求しながら、

人間としての日々の生活習慣を基礎に、

教養・一般教育と専門教育とを融合させ、

また社会との関係をもちながら培っていきましょう。

教育の最終目的は、良い成績を取るためなどではなく、自立して生きることができるようになります。

これは、本学の学是「自律処行」と一致するものであり、

「自分の人生は自分で決める」という

自らの人生の主人公になって、有意義な4年間を過ごしてほしいと期待しています。



Noritomo Tasaki

自立して生きる人になるための、価値ある4年間に
しましょう。

田崎 徳友

九州女子大学 共通教育機構長

専門は比較教育学で、主としてフランスを対象とした教育改革政策を研究。フランスにおける生徒の進路指導の研究に基づき、わが国の例について研究するようになり、現在はキャリア教育も専門としている。モットーは、「教えるとは、希望を語ること」(ルイ・アラゴン)。



学生から社会人へ、私の変化

過去
在学時は、役に立つ人間になるために、自分の進む道を模索していた時代。とくに1~2年時は、就職時の選択の幅を広げるためにはじめ勉強しました。社会人としての道筋が見えたとき、その成果が現われた気がします。

現在

学ぶことはまだたくさんあると思う反面、社会人としての自信も芽生えてきました。学生時代と違い相手の気持ちを第一に考え、お客様のご要望以上の提案を心がけて、快適な旅や列車の利用をお手伝いしています。

将来

ますどんな声にも対応できるよう駅業務をしっかりと身に付け、JR九州の職員としてステップアップを目指します。自分の意見を持ち先輩ともきちんと話しあえる人、後輩には的確な指導ができる人になりたいと思います。

「ありがとう」の言葉が、
もっと頑張りたい
気持ちしてくれる。

た”多くの方々に喜びや笑顔を提供できる仕事”に就き、「まだ勉強中ですが、先輩の方々の指導もあり、少し自信もついてきました”。自然な笑顔が、人生のレールを敷き始めた今の充実ぶりを語る。



学生時代に目指した

在学中は、社会や地域に貢献できる仕事がしたいと思っていた。1~2年で勉学に励み将来の選択肢を広げる。2011年JR九州に入社。九州新幹線鹿児島ルートの開通や幅広い事業領域、企業説明会で会社の元気に惹かれた。

2カ月間の研修を経て

実務に就くが、どんなに

シミュレーションを重ねて

も現実とは違う。券売に

手間取つてお客様の叱

責を受けたり、切符の種

類やサービスの多様さに

も戸惑つた。

そんな状況を支えたマインドは、「凡事徹底」、「陰日向なく仕事をする」、「感謝」。単純な業務にも手を抜かず、功名に走らず、つねにありがとうございますの気持ちを忘れないこと。これまでに出会った人々や出来事から学んだ。思いどおりにはいかない現実に直面しながら、3つのマインドのもとに明るく希望を持ち続けて

いる。

CASE 01

平山 亮太さん

九州旅客鉄道株式会社

JR折尾駅勤務

2011年九州共立大学
経済学部経済学科卒業

1 凡事徹底

小さなことにもつねに
真剣に取り組む。
積み重ねは大きな成果につながる。
中学時代の先生の教えが、
現在も心がけになっています。

2 陰日向なく

誰も見ていないときでも、
責任感をもって行動する。
それをできる人が、
いざというときに実力を発揮する人。
父の生き方から学びました。

3 感謝する

小さなことでも「ありがとう」と
言える人を、かつこいいと思う。
就職後はとくに、この言葉を言つたり
言われることを大切に感じます。



希望と不安を胸に、社会人となつて1年。
九州共立大学、九州女子大学、九州女子短期大学を卒業し、
それぞれに望んだ道を歩む3人に話を聞きました。
その表情には、充実感があふれています。

社会人になつて必ず活かさる。
**学生時代の「準備」は、
社会人になつて必ず活かさる。**

特集1

次の自分へ。 ～しなやかなマインドをもつて～

OB・OG INTERVIEW

03 佐賀市立諸富北小学校 養護教諭 加末 詩穂莉さん

子どもたちが、
「教室を楽しむ」ために、
保健室があります。



02 学校法人本田学園 北九州製菓調理専門学校勤務 國分 香里さん

自信がなくても、
学生のことを考えると
悩んでいる暇はない。



01 九州旅客鉄道株式会社 JR折尾駅勤務 平山 亮太さん

「ありがとう」の言葉が、
もっと頑張りたい
気持ちしてくれる。



大学生生活をもつとアクティブに。 そんな思いから始まつた キャンパスマイレージ制度。

もつと積極的で活気ある
キャンパスライフのために。

他にない魅力を。
その思いから生まれた「マジカ」。

九州共立大学では、2010年度
からキャンパスマイレージ制度を導入
しています。

キャンバスマイレージ制度とは、大
学内での施設の利用、資格取得、
就職活動など、学生のさまざまな頑
張りに対してポイントを付与し、一定
のポイントが貯まる特典に交換で
きるシステムのことです。評価項目
を定めてポイントを付与することで、
学生生活の活性化を図り、学習意
欲の向上に役立てる取り組みです。

キャンバスマイレージ・タスクチーム
を結成し、九州共立大学ならでは
のマイレージ制度の構築に一から取
り組みました。



九州共立大学大学祭の一大イベント
「MAJICA DREAM」。カードに記載されて
いるナンバーで豪華商品が当たるかも。



使っています。貯まって楽しいMAJICA

九州共立大学 スポーツ学部スポーツ学科(2年のみなさん)



図書館や勉強会で、
貯めています。

●吉本 美幸さん

マジカのことは、学習支援センターで知りました。カードを持つようになって、施設を利用する機会が増えました。主に図書館や健康運動指導士の勉強会などでポイントを貯めています。



やっぱり特典があるのが、
楽しみです。

●羽山 友紀さん

QUOカード、図書カード、マジカ券など、景品と交換できるところがいいですね。いろいろな施設を利用することで自分のためにもなるし。あるとないとは大違いです。



自分のカードデザインが
採用されました。

●六信 亮佑さん

自分のデザインがカードになって、ボーナスポイントをもらいました。大学祭のMAJICA DREAMで豪華賞品が当たればいいなと思っています。よく使う施設は、図書館と学習支援センターです。

したことがあります。それは
学生と職員とのコミュニケーション
を深めるため。フェイス・ツー・フェ
イスでスタンプを捺すことで、そ
の学生の顔を覚え、会話が生まれます。
たとえば、目指している進路・資格
などを知ることで、適切なアドバイ
スが可能になります。

学生という括りではなく、顔と
名前が一致する1対1の「コミュニケー
ションづくり」にスタンプカード形式が
役立っています。

さらに機能を高めて、
もつと身近なカードへ。

カードデザインは学生に公募し

したことには理由があります。それ
は学生と職員とのコミュニケーション
を深めるため。フェイス・ツー・フェ
イスでスタンプを捺すことで、そ
の学生の顔を覚え、会話が生まれます。
たとえば、目指している進路・資格
などを知ることで、適切なアドバイ
スが可能になります。

学生といふ括りではなく、顔と
名前が一致する1対1の「コミュニケーションづくり」にスタンプカード形式が
役立っています。

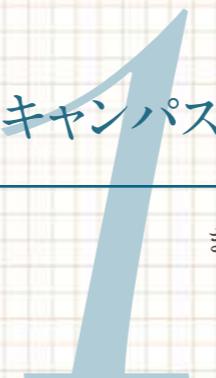
カードデザインは学生に公募し

本気でいこう。 マジ

特集2

学生の気持ちを高める取り組み

“毎日をマジで楽しむ1枚” キャンバスマイレージ制度 MAJICA



まず、そのネーミングで学生たちを惹きつける「マジカ」。
文字通り、大学生活を本気でエンジョイするために
必須のマイレージカードです。



九州共立大学のキャンバスマイレージ制度をはじめ、九州女子大学のマナー・プロトコル、
九州女子短期大学ではプチインターンシップ。特集2では、大学生活を充実させることで学
生たちの“本気”を引き出す、各大学の特色ある取り組みを紹介します。

マジカのポイント項目 (平成23年度版)		
ポイント数	評価項目	押印部署
60pt	進路決定届提出	就職支援課
10pt	就職活動報告会での報告	
5pt	資格取得支援プログラムにおける資格取得 資格取得支援プログラムの受講開始	生涯学習研究センター
3pt	図書貸出(半期30冊以上) 図書貸出(通年50冊以上)	図書館
2pt	オススメ本 CPSイベント参加 学習支援センターやる気支援受講 学習支援センター施設利用	学生支援課 学習支援センター
1pt	図書館利用 学思館2階 AVルーム利用	図書館 視聴覚教育研究室



“未来に本気だらけしよう” プチインターンシップ



入学から就職までの期間が短い短大生にとって、在学中の社会経験は貴重です。
九州女子短期大学では、学生が社会に出て生き抜く力を身に付けるために、
プチインターンシップという実践教育に取り組んでいます。



短期大学では2年間という短い時間の中で、社会に出ていくための準備をしっかりと整える必要があります。

そのため九州女子短期大学では、社会に出た後で必ず活きてくる実践教育に取り組んでいます。その重要な柱がプチインターンシップです。

学生にとっては、過密なスケジュールですが、その経験からメモをとる習慣や判断力な

社会人として
準備の整った
「プレ社会人」を育成。

**自分を持ち、
人間性を磨く、実践教育。**

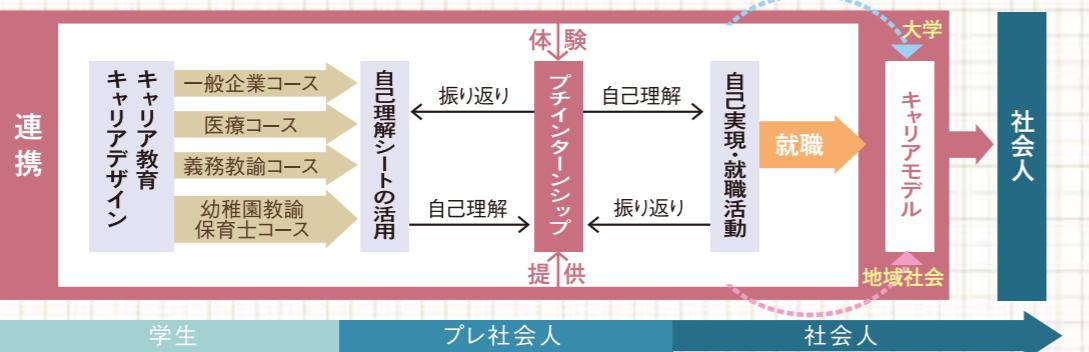
社会にしなやかに
順応するための
素養が育まれます。

プチインターンシップでは、事前にマナー指導を受け、インターネットの意義を学ぶなど、十分な準備を行います。

さらに、インターネットの前後には、行動をチェックしレポートを提出します。

プチインターンシップの就業先は、自分の目標とする進路とは違う分野です。そこでは、さまざまな人たちと「ミニミニーション」とりながら仕事を進めるために、何が大切かを学び、同時に自分が目指している仕事についての思いを再確認できます。期間は約1週間ですが、プチインターンシップを経験することで、社会に順応するための素養が育まれます。

社会人としての準備を整えた「プレ社会人」を育成して社会に送り出します。



“この際だから マジメにマナーを学んでみよう、 マナー・プロトコール検定取得講座

マナー・プロトコール検定取得講座の実施は、キャリア支援の一環としてスタートしました。
基本の作法から国際儀礼(プロトコール)までを身に付け、
マナー・プロトコール検定3級の取得を目指します。
強くてしなやかな女性の育成という九州女子大学の理念を具現化するものです。



マナー・プロトコール検定取得講座で学ぶことは、女性として、社会人として生きていなくて必要な作法です。単に就職に有利といった理由ではなく、女性としてゆたかな生涯をおくるために身に付けておきたいことを16回に分けて受講します。テーブルマナー

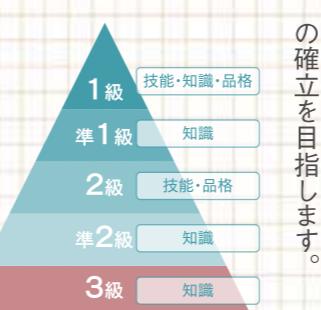
社会では男女それぞれに役割があり、それがかみ合って理想的な男女平等が成り立っています。

強くしてしなやかな女性でいるために。

**誰もが認める
九女ブランドを
創りあげるために。**

や冠婚葬祭といった基本から、ビジネスキャリアに関することまで多岐にわたる内容です。受講するこどより女性としての品格が高まり、理想とする「九女なでしこ」に近づきます。

本講座は、オープニングセッション時や入学時などに、内容説明を行いますが、学生、保護者ともに好評で、3年の開講時には就職を希望する学生の大半が受講する状況です。



本学ではマナー・プロトコール検定取得講座をはじめ、「大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）」を通して強くしてしなやかな女性へという明確な九女ブランドの確立を目指します。

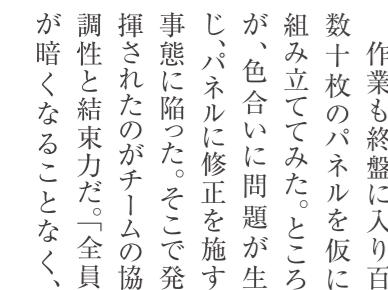
カリキュラムの最終ステップは、マナー・プロトコール3級の検定試験です。合格することではなく、しっかりとマナーを身に付けることを第一に考えながらも、高い合格率を達成しています。この講座の魅力は受講した学生たちの変化や成長にも現れます。

社会に出て生きていく時、もつとも必要となるのは人間力です。それを培うのが学生時代であり、その養成方法に大学の個性が出ます。九州女子大学ではマナー・プロトコール検定取得講座をはじめ、「大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）」を通して強くしてしなやかな女性へという明確な九女ブランドの確立を目指します。

年間約200名が受講、

検定の合格率は96.7%。





制作期間約3週間、学生60人と社会人ボランティアで築いた縦15m横18mの黒崎一夜城は、昨年の10月6日～11日まで八幡西区城山緑地に設置された。

好きなことを仕事にしたい。多くの人が描く理想である。実現までの過程にはいくつもの困難が待ち受ける。そして高いと思った壁ほど、乗り越えた後は視界が広がる。

昨年10月、江戸時代に宿場町として栄えた黒崎の歴史をテーマとした「筑前黒崎宿まつり」が開催された。そのイベントの一環となる黒崎一夜城の制作に携わった。専攻するスポーツビジネスとはまったく別の分野だ。ゼミを通じて話が持ち込まれ、リーダーとして参加することになる。「できるのかと不安と、自分が生活している地域の歴史を知る大きなチャンス」というプラス・マイナスの思いが交錯した。

今回の作業はもちろん初体験。しかも、制作チームは学生、専門職の方、社会人ボランティアなど、異なる経験と価値観を持つ、ほとんど初対面同士の集団だった。当然、コミュニケーションの難しさがあったが、知らない人同士に組んで作業してもらったりすることで、徐々に結束力が強まっていく高揚感も生まれた。「モチベーションを維持するためにBG Mをかけたり、こちらから積極的に意見を見たり……」作業を円滑に進めるために各方面に気を配った。

作業も終盤に入り百数十枚のパネルを仮に組み立ててみた。ところが、色合いに問題が生じ、パネルに修正を施す事態に陥った。そこで発揮されたのがチームの協調性と結束力だ。「全員が暗くなることなく、

作業も終盤に入り百数十枚のパネルを仮に組み立ててみた。ところが、色合いに問題が生じ、パネルに修正を施す事態に陥った。そこで発揮されたのがチームの協調性と結束力だ。「全員が暗くなることなく、

樂しく行こう!」という姿勢で一丸となって作業にあたり、遂に黒崎一夜城が完成する。作業中は、多くの人々の心からの協力を感じた。問題を乗り越え、けがもなく、学生だけでも60人という集団で、縦15m横18mの城を完成させた。

黒崎一夜城をお披露目する点灯式では、司会進行とカウントダウンの発声という大役を任せられた。「司会はうまくできませんでしたが、黒崎城が闇に浮かび上がった瞬間は、すべてを忘れて感動しました」。

「スポーツビジネスコースで学ぶ。そのためだけに入学したと考えていましたが、今回異なる分野での経験は貴重でした」。

スポーツはよく、筋書きのないドラマと形容される。ビジネスにも計画を外れる可能性がある。大切なことは問題に直面したときにいかに対処するか。さまざま経験が、道を切り開いていく。

◎九州共立大学 (筑前黒崎宿まつり「黒崎一夜城」の制作に参加)

もつとも 未知に挑み、 価値のある体験は、 達成する」と。

九州共立大学
経済学部経済・経営学科 3年
向村 敦士くん

Profile
高校時代までサッカーに打ち込み、スポーツに関わる将来を見据えて九州共立大学へ。講義でスポーツビジネスを学びながら、小学生サッカーチームのコーチ、フットサル、社会人チームに所属。グラウンドに立つことが多い。島根県立横田高等学校出身。

向村さんの思い出 MEMORIES

制作期間中は、進捗状況やその日の参加者など、細かくメモを取り、パソコンに取り込みながら再確認。このノートが作業を成功に導いた。



◎九州女子大学(書道部)

自分を知ること。 そしてチームワーク。 書の道が、多くの 「大切」を教えてくれる。

気がつくと、書が生活に馴染んでいる。自分を自由に自然に表現することに、これ以上ふさわしい方法はないと思う。今、筆をとる時間ががとても嬉しい。

高校時代、恩師の影響でどうしても家庭科の教師になりたいと思った。九州女子大学に進学したひとつの中でもある。

高校3年の夏、「ちょうど遅いかな」と感じながらも、書道部に籍を置いた。活動の期間は短かったが、書道バッフォーマンスをさせてもらったことがきっかけで、大学でも続けたいという魅力を感じた。

九州女子大学に入学後、書道の経験が少ない自分がついていけるのかという不安を感じながらも、持ち前のチャレンジ精神で入部を決める。待っていたのは、より深い書の喜び。学科を越えた友人との交流もあり、不安が安心に変わった。

一般的に書道には静のイメージがある。墨を磨り、集中力を高め、心静かに半紙に向かう姿。一方、パフォーマンス書道という競技がある。10人程度でチームを組み、大きな紙の上で音楽に合わせて、リレー形式で作品を完成させていく。個の力量とともにチームワークが問われる。



作品が形作られていく過程と出来上がった

作品が観賞される。この競技はもはやスポーツである。「リズム、勢い、筋肉痛……」

この醍醐味に書の新しい魅力を感じた。

入部後に知ったのが九州女子大学主催の揮毫大会だ。西日本地区の高等学校を対象としたこの大会は書道部の学生が主体となつて運営し昨年で24回目を数えた。「高

校生のみさんが集い、その会場で書く発勝負なので、サポートする私たちも緊張します」。会場の準備、司会受付、警備、移動の案内など、学生たちの責任は重い。それだけに「無事終わった後の喜びは格別」と思う。この

大会で、団結の重要性と達成感を味わつた。されたことがある。それは少し家系を遡ると書家や画家が身内にいたという事実。本人の

自覚はなかったが、自宅に飾られた書や絵画など、幼少から芸術に触れる機会はあった。自由な雰囲気の家庭で育ち、なんでも自分で決めてきたが、やはり血筋といつものはあるのだろう。

書に取り組む姿勢は、自由に、書きたいように。大会での優勝や人との比較より、自分そのものと言える作品を創りたいと思う。モットーは、まずやってみる。「やってみないことには何も始まらないから。そして、後悔せずにその場を楽しみたいです」。

今、日常の40～50%を書道が占める。「自宅でも筆をとることがよくあります。経験不足を少しでも補いたいから」と謙虚である。

卒業しても書道は続けていきたいと思つ。部活で身に付けた個人の実力とチームワーク、まわりのことを考える精神は、社会に出てからも役立つと信じている。



藤田さんの思い出 MEMORIES



筆は高校の恩師からいただいたもの。2年生全員で臨んだ書き初め大会のイベント告知。メンバーが心をひとつするために作ったシュシュ。思い出は増え続ける。



九州女子大学
家政学部人間生活学科 2年
藤田 梨紗子さん

Profile

自由な家庭環境に育ち、「やってみる精神」でいろいろなことに挑戦してきた。今も書道部と同時にバレーボール部にも所属。好きな本は重松清著の「青い鳥」。夢は、さまざまな経験を積んで生徒の気持ちを理解できる家庭科の先生になること。九州女子高等学校(現・福岡大学附属若葉高等学校)出身。

入江ゆきさん(経済学部)が、国際大会で銀メダルを獲得しました。

FROM 九州共立大学

2012年1月28日、ロシア・ク拉斯ノヤルスクで開催されたゴールデンGP予選「ヤリギン国際大会」に出場した九州共立大学レスリング部の入江ゆきさんが、女子48kg級で銀メダルに輝きました。

ヤリギン国際大会は、ロシア最高レベルの国際大会で、各国の強豪選手が出場して高いレベルで競技が行われました。決勝に進んだ入江さんは、2004年アテネ五輪金メダリストの実績をもつウクライ



中学3年で全国優勝、その後も国内外の大会で活躍を続ける入江さん。夢の五輪金メダルに向かって突き進む。

女子大就職率ランキングで九州1位、全国10位になりました。

FROM 九州女子大学

読売新聞社が発行する「就職に強い大学2012」において、九州女子大学が九州の女子大で第1位、全国でも第10位にランクされました。この結果は、就職に対する学生の高い意識の現れであり、その意識を高める教育環境の成果といえます。

九州女子大学では、「卒業生全員がしあわせでなければ」という思いのもとに、学生一人ひとりの声に応える教育を実践しています。そこに九州女子大学の特長があります。

就職第一主義ではなく、生

涯という長い目でみたキャリア教育、実学教育を行っていく中で、就職ランキングでも上位にあること。九州女子大学は、さらに高いレベルを目指して、今後も強くしなやかな“九女なでしこ”的育成に取り組んでいきます。

※九州女子大学では各社の就職率調査に対し、就職希望者が就職できた率ではなく、卒業生全員を対象にした就職率を提出しています。



出典:読売新聞社『就職に強い大学2012』

九州女子大学・九州女子短期大学創立50周年記念式典を挙行します。

FROM 九州女子大学・九州女子短期大学

1962年(昭和37年)4月に開学した九州女子大学は、本年で創立50周年を迎えました。建学の精神である「自律処行」に基づき、現在は家政学部・人間科学部の2学部体制で専門教育と積極的な学生支援を行い、強くしなやかに女性の育成に取り組んでいます。



記念ロゴマーク

将来を担う学生たちに快適な学びの環境を提供し、優れた人材をひとりでも多く社会に送り出したい。こうした願いのもと、福原学園は、その支援策として「教育研究支援募金」を募っています。教職員・卒業生・保護者をはじめ、各界の皆様には、ぜひこの趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、寄付をいただいた方は、税制上の優遇措置(※)の対象となる場合もございますので、ご活用いただけたら幸いです。

詳しくは、学園ホームページ(<http://www.fukuhara-gakuen.jp/>)の「福原学園教育研究支援募金趣意書」をご覧ください。

※寄付者が企業等の法人の場合、寄付金全額が損金算入できます。

九州共立大学同窓会「自由ヶ丘」主催少年野球教室を開催しました。

FROM 九州共立大学

1月7日(土)、九州共立大学硬式野球部グラウンドにおいて、九州共立大学同窓会「自由ヶ丘」主催のもと少年野球教室が開催されました。

この野球教室は、同窓会が地域貢献の一環として2年に1度開催するもので、今年は、昨年11月に引退を表明した元福岡ソフトバンクホークスの柴原洋さんを指導者として招き、地元の少年野球チーム8チーム約100人の子どもたちを招待しました。

当日はとても寒い一日でしたが、柴原さんの熱い指導に熱心に耳を傾け、バットスイング測定や塁間走測定などを行いました。また、柴原さんの模範バッティングが始まると大きな歓声が上がり、憧れの元プロ野球選手の技術に目を輝かせていました。

終了後は、チームごとに記念撮影を行い、柴原さんとの親睦を深める楽しい時間を過ごしました。

